

JOURNAL

神戸の原点は
ものづくり!

KOBE MACHINERY & METAL FIRMS ASSOCIATION 2025 SUMMER | Vol. 44

CONTENTS

部会・研究会紹介

Vol.3 神戸水素クラスター／人材連携・育成部会

会員企業紹介

- P04 株式会社 藤原
- P05 株式会社 高木商会
- P06 スターズ神戸と日本アイスホッケー
- P08 中小製造業が活用できる！
最新5大補助金まとめ（2025年度版）
- P09 住宅手当等の上乗せを補助します
- P12 第15走者 コラム de リレー
オッス 園芸部! 三反目

TOTTEIに行きませんか

2025年4月4日に開業した関西最大級・1万人収容規模の「GLION ARENA KOBE」を中心にした新港第2突堤のエリア愛称「TOTTEI(トッテイ)」は、神戸の発展を100年以上支えてきた「突堤」の名前を継承し、港としての文化交流が活発に行われた歴史を、エンターテインメントという新しい形で実現していく思いを込めています。

神戸港の歴史と今後の発展の「伝統と革新」を紡ぐ名称・デザインロゴで、来場者に感動体験をお届けする「神戸の新たなランドマークエリア」の創出を目指しています。



2025
6/20
OPEN

ビール醸造所併設の「TOTTEI Brewery」
神戸にいながら関西各地の様々なクラフト
ビールをいただけます。

BE KOBE

神戸水素クラスター編

研究会に
なりました!

令和6年度第5回理事会にて研究会設置が承認されました「神戸水素クラスター」について紹介します。

神戸水素クラスターは、水素社会実現にどのような貢献ができるか、神戸市と中小企業で勉強しながら出口戦略を立ち上げる目的から、技術交流部会に所属する「神戸水素クラスター勉強会」が構成され、2015年8月から活動がスタートしたことに端を発します。



5月23日の勉強会に参加されたメンバー

発足直後は、水素に関する知見を有する方々をお招きし、数度にわたる勉強会・セミナー、見学会を行いながら、水素に関する知識や技術、将来への展望等の理解を深め、製品化に向けた試作開発にチャレンジしてきました。

その結果、現在では水素関連事業への参入を目指す企業の発展・事業化を図る受け皿として、神戸市をはじめとする関係機関からの支援を受けながら、他の地域の水素関連企業とも連携し、事業化を目指すプレイヤーの拡大、水素社会実現を推進する先導役を果たすべく、活動を展開しています。

発足当初は20社でスタートした会員企業も、現在では34社となり、およそ1/3の企業が水素関連製品の研究開発や製品化を手掛け、国内だけでなく海外の水素関連展示会にも出展しながら、水素関連産業への参画に向け果敢にチャレンジしています。

これからも研究会として、工業会会員企業をはじめ関係する企業とともに、水素社会実現に向け先進的に活動する神戸市の一組織として邁進していく所存です。引き続きよろしくお願いたします。

●神戸水素クラスターの主な活動内容

[勉強会]

水素分野のスペシャリストや自治体の水素関連ご担当者を講師としてお招きし、水素の「今」についてそれぞれの取組みや施策についてお話いただくセミナーを1年に5~6回開催しています。



またお招きしたゲストを前に、新規会員はもちろんのこと、既存の会員企業によるピッチ(短時間のプレゼンテーション)の機会も設けながら、講師との交流やつながりを強める試みも行っています。

令和6年度の取組み事例は下記の通りです。

・第1回勉強会 (2024年5月27日開催)

- ・講演:「川崎重工の水素案件の取組みの現状と地域企業への期待」
- ・ピッチによるプレゼン/デモ
- ・神戸市海外ビジネスセンター事業紹介



・第2回勉強会 (2024年8月22日開催)

- ・講演①:「パナソニックの水素社会普及に向けた取組み」
- ・講演②:「水素ビジネスと兵庫県のポテンシャル」
- ・ピッチによるプレゼン/デモ

・第3回勉強会 (2024年11月26日開催)

- ・講演①:「タイヤ製造における水素ボイラーの使用について」
- ・HYDROGEN Technology EXPO EUROPE 2024 出展報告
- ・新規会員企業紹介

・第4回勉強会 (2025年1月24日開催)

- ・講演①:「水素の現状と有機ハイドライドの可能性について」
- ・講演②:「高圧水素環境下での金属材料評価とCAEサービスの最前線」
- ・新規会員企業紹介

・第5回勉強会 (2025年3月7日開催)

- ・講演①:「兵庫県、神戸市の令和7年度水素関連の取組みについて」
- ・講演②:「兵庫県立大学の水素関連の取組み、実験設備などのご紹介」

[見学会]

国内の水素関連実証設備など、最先端の水素実証施設や研究機関への見学会を1年に1~2回開催しています。

水素に関する設備や機器を身近で目に触れることにより、少しでも多くの会員企業にとって、水素関連産業への参入の手掛かりやヒントを得る機会となることを目指しています。

令和6年度の取組み事例は下記の通りです。

- ・パナソニック株式会社 RE100実証設備 (H2 KIBOU FIELD)見学(2024年10月4日実施)



[研究開発支援]

会員企業による水素関連製品の研究開発の取組みに対する技術的なサポートや、会員企業どうしの強みを活かした、または産学連携によるコンソーシアム形式での水素関連製品の研究開発への取組みについての連携サポートなどの支援活動を行っております。

[PR活動]

神戸市ものづくり中小企業展示商談会や国際フロンティア産業メッセをはじめとする国内展示会へのブース出展や会員企業による実証デモ、HYDROGEN Technology EXPO EUROPEといった海外での水素関連国際展示会へのブース出展を行いながら、神戸水素クラスターおよび会員企業の活動状況の理解を深める活動を展開しています。

また、国内では水素産業の強化に取り組む自治体や諸団体からお声がけいただいております、各自治体や団体が主催する水素関連セミナーで神戸水素クラスターの取組みについての説明を行いながらつながりを広げる活動にも注力しています。



その他海外への取組みとして、神戸市に訪れる海外からの訪問団とのネットワーキングや海外企業とのビジネスマッチングの場も提供しています。



人材連携・育成部会編

部会名が
変わりました!

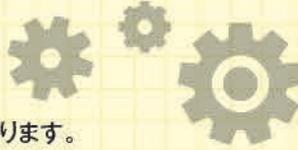


部会メンバー

2025年度より、神戸市機械金属工業会の「連携事業部会」は、新たに「人材連携・育成部会」として名称を改め、再スタートを切りました。

本部会は、これまでの教育機関との連携によるキャリア支援活動を一層深化させるとともに、会員企業様に向けた人材育成事業の強化にも取り組み、「連携」と「育成」の両軸から中長期的な人材課題の解決を目指します。

2025年度の部会テーマは「連携においては利他の精神、育成においては共に学び成長できる組織づくりを」とし、「コミュニケーション」「貢献意欲」「共通目的」の3つの要素を柱に活動してまいります。



部会活動は、単なる「イベント実施」や「連携事例紹介」にとどまらず、部会メンバーそれぞれが教育機関や他社との交流を通じて、自社の育成課題にも向き合える「実りある場」となることを目指します。具体的には、出前授業やキャリアガイダンス、学校行事への協力、企業PRの機会創出に加え、近年ニーズが高まっている外国人雇用(技能実習生・エンジニア等)に関するセミナーの実施も予定しております。

また、神戸高専・兵庫工業高校・科学技術高校・彩星工科高校・神戸工科高校・神戸工業高校の6校を中心に今年度からは市外の教育機関とも連携を構築していく予定です。



各校ごとに担当企業を配置し、定期的な面談や現場のニーズの吸い上げを行いながら、相互理解と信頼関係を築いていきます。

さらに、経営者・幹部・社員が共に学べる研修会や勉強会の開催を通じて、実務に活かせる知見の共有を図るとともに、

部会メンバー同士のネットワーク強化にも力を入れてまいります。

私たちは、「会員企業が得をする」ことを第一に考えた企画づくりを重視しています。

「人材の採用・定着・育成」で悩みを抱える多くの経営者の一助となるよう、実践的で価値ある活動を積み重ねてまいります。



最後に、本部会の運営は事務局任せではなく、部会メンバーそれぞれが主体性を持って参画し、各自の役割を自覚して力を合わせることを大切にしています。困難な時代においても、企業と教育機関、そして部会メンバーが「学び合う」ことを通じて持続可能な成長を実現する——それが、私たち「人材連携・育成部会」の使命であり、誇りです。

どうぞ、今後ともご支援とご参画を賜りますようお願い申し上げます。

部会長 (株)佐野鉄工所 梅原 久利



メンバーからの一言メッセージ

副部会長 波賀ステンレス(株) 清水 顕一郎

部会長の熱い志、最高のメンバーと一丸になって叶えさせます。会員企業に役立つ企画! 楽しみにして下さい・期待して下さい・協力して下さい。宜しくお願いいたします。

神戸市立工業高等専門学校 担当 神戸工販(株) 西川 誠

平素より大変お世話になっております。神戸高専様とは、毎月1回産官学連携会議を行っております。会員企業の皆様のお役に立てる様努めて参ります。何卒宜しくお願いいたします。

兵庫県立兵庫工業高等学校 担当 (資)東鉄工所 東 直人

私自身も先生方との交流の中で勉強させていただきつつ少しでも皆様のお役に立てればと思っております。よろしくお願いいたします。

彩星工科高等学校 担当 (株)千代田精機 坂井 文彦

学生に製品を見て頂く「文化祭の企業展示」や、ブースにて直接学生に企業の魅力を伝える「キャリアガイダンス」などイベントを計画しております。

神戸市立科学技術高等学校 担当 (株)杉工作所 杉 真一

私は人材連携・育成部会を通じて企業と学校の架け橋となり、共により良い未来を築いていけるよう努めて参りますのでご協力宜しくお願いいたします。

兵庫県立飾磨工業高等学校 担当 (株)垂水精工舎 池田 信明

この度人材連携・育成部会に入りました。兵庫県立飾磨工業高等学校を担当することになりました。学校の先生方、生徒さんとの連携を深めて行きたいと思っております。

広報担当 HKテクノロジー(株) 朝野 玲子

この度広報を担当させて頂くことになりました。高校との情報交換やイベント風景をお伝えしていきたいと思っております。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。



中子製造、鑄造の現場から、雑貨・飲食・農業を展開。 高い技術と熱い想いでつなく地域共創のかたち

中子製造から金型・鑄造加工まで一貫生産体制を構築した製造業を軸に、雑貨、飲食、農業の4本柱で事業展開する株式会社藤原。「出会う人すべてを笑顔にする」会社を目指し、地域活性化にも力を注いでいます。藤原弘三取締役専務に、その想いや取り組みをうかがいました。

株式会社藤原

取締役専務 藤原 弘三

中子製造から始まった技術力の進化

当社は代表を務める私の父、克弘が2009年に加東市で立ち上げ、当初は中子（なかご）と呼ばれる鑄造用の砂型の製造のみ行っていました。私は高校卒業後、ニュージーランド留学を経て飲食業に携わっていたのですが、地元に戻り当社に入社。中子は複雑な形状の鑄造時に欠かせない存在で、建設機械、新幹線、医療器具等、様々な分野で使われます。ものづくりを根底から支える重要な部品でありながら、業界以外の人にはその存在があまり知られていないのが現状です。

地域の人たちや経営者と交流する中で、よく話題にのぼる「人材不足」という課題について、実際には「定着率」に問題があるのではないかと考えるようになり、従業員がやりがいを感じ、楽しみながら働ける環境を整えることで「選ばれる会社」になる必要性を強く感じました。

そこでまず、制服や名刺等、基本的な職場環境の整備から着手し、何を手掛ける会社なのか伝わるようにすることで、会社としての方向性を明確にし、外からも中からも「見える化」を図りました。

さらに2014年には、培ってきた中子製造の技術を軸に、金型製造から鑄造加工まで一貫生産体制を2年かけて構築。これにより、さらなる製品の品質向上、納期短縮を実現しました。

「ありがとう」が届く仕組みづくり

現在、事業は製造業に加え、雑貨、飲食、農業の4本柱で展開しています。

当社の技術力を活かし、世の中により貢献したい、また従業員一人ひとりの「がんばり」に「ありがとう」が届く仕組みづくりができないか。それが従業員のやりがいにつながるはずだと考え、まず取り組んだのは、皆で錫製の酒器づくりでした。通常の製品とは異なるものを自らの技術で形にすることで、皆の目の輝きが変わりました。新たなものづくりができるのだと大きな手ごたえを得たのです。この経験をきっかけに、2019年、錫製の酒器「NAKAGO」を展開する雑貨部門を立ち上げました。

さらに、地元で収穫された酒米を使った日本酒づくり、

農業部門立ち上げへと展開していきます。この地域は、灘の酒を支える酒米・山田錦の特A地区とされる誇るべき産地です。しかし、地域の方々がこの価値に気付いていないことに、もどかしさを感じていました。この見えない価値を「見える化」しなければと気持ちが高まりました。

2021年には、JAや酒造会社等に協力いただき、地域で収穫した酒米だけでつくる「村酒」「松沢（まった）」を製造しました。地域の農業関係者に味や精米具合、ラベルデザイン等を決定するプロセスにも参加していただき、モチベーションアップにつなげることができました。

2022年、ここ旧東条地区26村各村で育てられた山田錦のみを使い、26の村酒をつくっていただくと、農業部門「なかご」を設立、自社にライスセンターも完備しました。第二弾、第三弾の村酒を造り出しています。

強みである「従業員」、 地域とともに紡ぐ未来

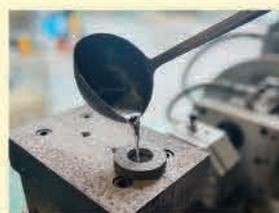
私の実家も、うるち米を作る兼業農家でした。田んぼは私にとって原風景でもあります。地域の農業を守り、活性化する一助になりたいと考えています。

昨秋、田んぼの中に座敷を設け、台湾からの参加者が自ら刻印した錫製酒器で日本酒を利き酒し、昼食を楽しむ会を開催、五感でこの地域を味わっていただきました。今後、田んぼに「あずまや」を建て、景観を楽しめる場として活用する計画や、旅館等のリブランディングにも取り組んでいきます。

こうした取り組みが実現できているのも、従業員が当社の想いや価値観に共感し、自ら動いてくれているからこそです。当社の強みは従業員です。一人ひとりの考えや意見が反映される職場づくりを進めていきたいと考えています。

引き続き「出会う人すべてを笑顔にする」「地元の若者たちの希望になる」会社として、楽しく働ける環境を整えながら、人と人をつなぎ、山田錦の生産者や日本酒ファンを増やし、地域に人を呼び込む。そんな地元産業への橋渡し役を目指していきます。

ロードバイク、サウナ等、私の趣味を通じた出会いもまた、新たな可能性を広げてくれます。



金型鑄造



NAKAGOの錫製酒器(一部商品)



出来上がった村酒を手に
(小澤地区の農家さん)



本社工場外観

企業 DATA 株式会社藤原

本社 / 工場
兵庫県小野市万勝寺町268-258
TEL 0794-64-5588
FAX 0794-64-5589

創業 / 設立
2009年3月

従業員数
28人(2025年6月現在)

URL
<http://www.k-fujiwara.jp>



お客様に寄り添う提案力と機動力で、 ベストパートナーを目指す

切削工具、工作機械機器、歯科医療器材の販売を柱に事業展開、57年目を迎えた株式会社高木商会。豊富な知識と迅速な対応力、現場重視の姿勢でお客様のニーズに応え続けています。高木直人代表取締役社長にその歩みや強み等についてうかがいました。

株式会社 高木商会

代表取締役 高木 直人



3本柱で事業基盤を築く

当社は1968年創業です。私の伯父が切削工具の販売会社を興し、数年後に父が歯科医療器材を取り扱う会社から独立、兄弟で株式会社高木商会を神戸市長田区に設立しました。

当初は切削工具と歯科医療器材の2本立てでしたが、製造現場の自動化が進むにつれ、工作機械に関する知識の必要性を感じ、社内で学びを重ねながら工作機械機器を取り扱うようになりました。現在では、主に建設機械や自動車メーカーの部品などの切削工具、工作機械機器、歯科医療器材の3本柱で取り組んでいます。その後、旧社屋が手狭となったため、1986年、本社をここ西区へ移転。営業活動や納品対応における機動力が大きく向上しました。

現在、多種多様なメーカー製切削工具を幅広くご用意し、お客様の加工現場の日々の流れを丁寧に把握、最適なタイミングで付加価値の高い工作機械をご提案できる体制を整えています。

さらに製品納入後のフォロー体制にも注力。1999年に「タカギエンジニアリング」を立ち上げ、販売した切削工具の再研磨、成形研磨、改造研磨を手がけ、お客様にさらなるコスト削減、資源の有効活用、加工の効率化を実現していただけるよう、強力にサポートしています。2017年からは、オーダーメイド製品にも対応、2020年からは「TKG」とのブランド名でオリジナル製造も行っています。

柔軟な対応力と

スピーディな納品体制が強み

私たちの強みの一つは、お客様にとって最適な製品やサービスを的確にご提案できる知識と対応力です。今やインターネットを通じて製品情報を簡単に取得できる時代ですが、それだけでは、決してお客様に満足していただけません。個々のお客様のニーズを正確に理解し、ケースバイケースで柔軟にご提案できる力が非常に重要だと考え取り組んでいます。さまざまなメーカーの情報を常に把握し、お客様にとってベストなものを見極めてご提案する、決して我々の主導では選ばない、これが当社の基本姿勢です。

また特注品について、お客様から図面での指示をいただくこともあり、社内でも図面を讀み的確なご提案ができるよう継続的に学んでいます。メーカー担当者を招いての勉強会を月に1、2度行うほか、メーカー主導で開催される販売商社向けの勉強会、工場見学会等にも積極的に参加し、常に最新の製品情報や技術を得て、お客様への提案力向上に努めています。

もう一つの強みは、スピーディーなデリバリー体制です。専任の配送担当者を配置し、営業担当者との密な連携により、納品までの時間を最小限に抑えるようにお客様をお待たせしないスムーズな納品体制を整えています。

「好き」を原動力に、さらなる発展を

私は他社でのサラリーマン生活を経て26歳で入社し、2022年に父の跡を継ぎました。父は会長として現在も日々、私たちに活を入れてくれます(笑)。

父には「刃物を好きになれ」と繰り返し言われてきました。若い頃はその意味を深く理解できていませんでしたが、年を重ねるにつれ、この言葉の重みが腑に落ちるようになりました。「好きになる」と物事は楽しくなり、もっと知りたい、もっと工夫したいと深掘りし、その積み重ねが結果として仕事の広がりへとつながります。

また、当社では人とのつながりを非常に大切にしています。現場に足を運び、直接顔を合わせて会話を重ねることが信頼関係を築く上で欠かせないと考えています。

これからも、現状に満足することなく、足元をしっかり固めながら、お客様のニーズに応えていくことでお客様をしっかり支え、微力ながらも日本の製造業、ものづくり産業の発展に貢献していきたいと思えます。

一方、オフタイムには、学生時代に出合ったアイスホッケーに力を注いでいます。卒業後も社会人チーム「スターズ神戸」に属しアイスホッケー一筋で、結局40歳までプレイしていました。そのチームが今春、「アジアリーグアイスホッケー」に新規参入することとなり、晴れて西日本初のプロアイスホッケークラブとして始動しました。神戸からアジアへ、世界へと羽ばたけるよう、パートナー企業として応援していきます。



取り扱い商品の切削工具



オリジナルエンドミル



グループのタカギエンジニアリング社再研磨加工中



本社外観

企業 DATA

株式会社 高木商会

本 社

神戸市西区池上1丁目14番地の7
TEL 078-974-0651
FAX 078-974-0751

関連会社

有限会社タカギエンジニアリング
切削工具の再研磨、成形研磨、改造研磨

創 業

1968年昭和43年7月

従業員数

36名(2025年6月現在)

URL

<https://www.takagi-syokai.co.jp/>



株式会社高木商会の高木と申します。
この度、私自身もOBであるスターズ神戸アイスホッケークラブが神戸発のプロアイスホッケーチームとして承認されました。

チームの歴史やプロ化への道のりを私から紹介させていただきます。



●創設から1部リーグ加入まで

スターズ神戸アイスホッケークラブは1994年に創部。当初は甲南大学アイスホッケー部OBが主体となり関西大学アイスホッケー部OBなどのメンバーを加え発足。

筆者は2002年に甲南大卒業。就職も関西の企業であったため、そのままスターズ神戸へ所属。当初は甲南大OBが中心メンバーであったが、2004年にテレビドラマでキムタクこと木村拓哉さん主演の「プライド」が放映されたこともあり、強豪の関西学院、上智大、慶応義塾大からOBが数名入部し、かなりチーム力も強化され若返った。



2004年当時のチームロゴ。プロ化したのちもチームカラーは引き継ぎ、ロゴ自体は刷新した。

チームカラーも現在の白・赤・紺となり、現在のスターズ神戸の代表である黒澤玲央氏もこの頃入部する。

当然チーム力も上がり、創部から一度も成し遂げていなかった関西社会人リーグ1部昇格を果たす。

その後筆者も年齢により引退。黒澤氏はチーム代表として活動を続け、現在も関西社会人リーグ1部所属となっている。

●アジアリーグ参入に向けて

2024年5月、黒澤氏により「スターズ神戸株式会社」設立。元々黒澤氏はプロスポーツチームのスポンサー営業やスポーツマネジメンの仕事をしていた事もあり、その経験を活かしての独立であった。

黒澤氏の素晴らしかったのが、順序を間違えなかったことにあると思う。スターズ神戸プロ化に向け、話すべき方々にしっかり対面して筋道を間違えずに進めて行ったこと、またスポンサー獲得が何より重要と理解していたことなど、個人的にも大変勉強になった。

2025年3月15日、アジアリーグ所属の横浜グリッツとプロチームとしてのスターズ神戸としては初試合となるエキシビジョンマッチをおこなった。試合は尼崎スポーツの森アイススケートリンクにておこなわれた。



翌日の神戸新聞に掲載

地元のジュニアチームの子供たちも観戦

監督には元日本代表のスター選手であった外崎潤氏が内定し、選手も元アジアリーグ選手や強豪大の選手、そして元々数チームあった韓国勢が今はアナンハルラの1チームのみになったため即戦力が期待される韓国人選手も多数獲得予定である(アジアリーグでは韓国人選手は外国人選手扱いにならない)。

●アジアリーグ承認、そして

2025年5月16日
その瞬間がやって来た。アジアリーグ2025-2026シーズン登録チームとして、スターズ神戸が承認された。SNSでの発表で我々ホッケー関係者、ファンの間で情報は瞬く間に広がり想像以上の反響があった。西日本初

プロアイスホッケーチームの誕生が実現した。それを記念して神戸市中央区の大丸神戸店北側のmulti-BASEに5月17(土)から20(火)までスターズ神戸の出展も行われ、神戸まつりの日程とも重なったため大変多くのお客様に会場いただいた。



アジアリーグ承認決定。中央が黒澤氏

写真中央の男性が監督就任予定の外崎氏

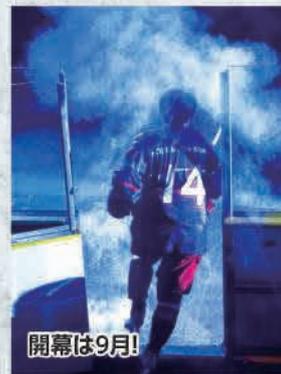
我々関西のアイスホッケーマンとしてはいわば雲の上のさらにその上の存在どころか、関わりなんてまるで無かったアジアリーグだ。そこに自分と同じユニホームを着た選手たちがプレーするなど、夢にも思わなかった。

スターズ神戸の母体となった甲南大の附属高校である甲南高校にもアイスホッケー部が出来ようしたり、県内のジュニアチームからスターズ神戸の選手を目指したいという声が出たり、盛り上がり個人に感じている。

これが神戸のアイスホッケーの発展、またスポーツ振興に力を入れている神戸市の発展にもつながり、地域活性につながれば最高だ。こんな機会が人生で来るなんてただただ最高だ。個人的に大学時代からアイスホッケーに没頭し、その度合いに友人たちから呆れられ社会人になっても冷めないアイスホッケー熱に仕事仲間から馬鹿にされてきた。しかしこのニュースでその時の友人たちからお祝いの連絡を多数いただいた。本当に嬉しく、すべて報われた気がした。

スターズ神戸のコンセプトの一つが
「KOBE to the World」

神戸から世界に羽ばたく人を育てるといふものがある。個人的にもこの機会にスターズ神戸に負けず、世界に出ても恥ずかしくない人間になっていきたい。



開幕は9月!



スターズ神戸 観戦記

3月15日(土) 尼崎スポーツの森アイススケートリンク

甲南大学のアイスホッケー部OBが設立した「スターズ神戸」。そのプロ化に向けて、スターズ神戸のOBでもある会員企業の株式会社高木商会代表取締役の高木直人さんは尽力して来られました。高木さんのスターズ神戸への愛情と熱量に刺激を受けたジャーナル編集メンバーでファーストゲームを観戦して来ました。



スポンサーボード「高木商会ヨシ」



高木さんと編集メンバー

3月15日(土)尼崎スポーツの森アイススケートリンクでアジアリーグ所属チームの「横浜グリッツ」を招いて開催され、会場には1000名を超える観客が集まり、かなりの熱気でした。

アイスホッケーは初めて観戦しましたが、まずリンクに選手が登場するシーンがカッコ良くてテンションが上がります。

スピーディーな流れで展開する試合展開はもちろんの事、激しいボディコンタクトでの衝突音、その迫りに引き込まれて行きます。

競技時間は1ピリオド20分で3ピリオド行います。それぞれのピリオド間のインターバルには子供達のリレーや観客が参加するシュートゲームなどを行ってエンターテインメントとしても楽しめるようになっていました。



試合のスピード感に迫力、観客が楽しめる様な演出も素晴らしい、あっという間の時間でした。今回は前もってルールを勉強せずに観戦しましたが、ルールを知っていると選手同士の駆け引きなども面白くて、より楽しめそうなのでまた観戦してみたいと思っています。



試合後の記念撮影セレモニー

9月からのアジアリーグ、神戸でも開催されます。試合の迫りや面白さは勿論の事、インターバルには観客も参加して楽しめるダンスなど、更にエンターテインメントとしても楽しめる様に企画されているそうですよ。神戸で新たに誕生したプロスポーツチームと一緒に盛り上げていきたいですね!

(事務局 北芝)

写真で振り返るスターズ神戸

1999年代(発足当初)



この頃はチームカラーは黒・青であった。

2008年ごろ



前列左から二人目が筆者。ユニフォームでない中央2人が創部メンバー。前列左端の宮崎さんは後のプロ化メインスポンサーの牛乳石鹼社長。

2014年ごろ(1部リーグ昇格時)



前列中央が現在代表の黒澤玲央氏。

日本のアイスホッケー事情



関西アイスホッケーの社会人リーグには大阪、兵庫、京都、奈良、和歌山など約40チームがあり、50年以上の歴史がある

また、日本リーグというものは1966年にスタートした日本アイスホッケーのトップリーグで、当初は西武鉄道、王子製紙、古河電工、岩倉組、福德相互銀行の5チームで、企業のアイスホッケー部、つまり「実業団」であったため各企業の予算内での活動となるため集客や競技レベル向上といったものには注力されにくい環境であった。

しかし、その後各チームがプロ化。実質実業団チームは消滅した。現在は韓国のアニョンハルラというチームを加え「アジアリーグ」と名称も変わった。

2024-25年シーズンはレッドイーグルス北海道(旧王子製紙)、東北フリースタイル、日光アイスバックス(旧古河電工)、横浜グリッツ、アニョンハルラ(韓国)の5チームで開催された。

ご存知ですか?

中小製造業が活用できる! 最新5大補助金まとめ(2025年度版)



今年度も国の予算によって、中小企業の成長や生産性向上を後押しするための補助金が大幅に拡充されています。今回の記事では、製造業の皆さんが活用できそうな、設備投資に関する5つの補助金制度について、ざっと紹介します!

5つの補助金早見表

	補助額	補助率	主な対象経費
省力化投資補助金(カタログ型)	最大1,500万円	1/2以下	登録製品の購入費用(機械装置費等)
省力化補助金(一般型)	最大1億円	1/2~2/3	機械装置費等
成長加速化補助金	最大5億円	1/2	建物費、機械装置費等
ものづくり補助金	最大4,000万円	1/2~2/3	機械装置費、システム構築費、外注費等
新事業進出補助金	最大9,000万円	1/2	建物費、機械装置費、システム構築費等

省力化投資補助金(カタログ型)

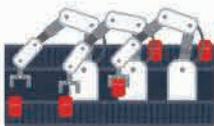
現場を省力化することで、人手不足に対応するための補助金です。対象となる設備は、国が事前に認定した「省力化製品」のカタログに登録されたものに限られますが、製造業向けには、例えばバリ取り装置やマシンニングセンタ、複合加工機などが登録されています。

なお、この補助金は、販売事業者(登録製品のメーカーや商社)と購入企業が共同申請する必要があります。

省力化補助金(一般型)

こちらも現場省力化のための補助金ですが、国が認定したカタログに登録されている汎用設備ではなく、特定の課題に応じたオーダーメイド・セミオーダー設備の導入に対する補助金です。例えばシステムインテグレーターを通じてロボットシステムを設計し、導入するような案件であり、大幅な生産性向上が実現できる取組みが対象です。

こちらは、省力化投資の導入効果を具体的に示す事業計画書を作成する必要があります。



成長加速化補助金

売上高100億円を目指す成長志向の中小企業が、工場の新設や大規模な設備投資を行うにあたって活用できる補助金です。売上100億円を近い内に実現することは必須要件ではありませんが、「100億宣言」という、売上高100億円を目指すことを公式に宣言するという中小企業庁の取組みを行った企業が申請可能です。

ものづくり補助金

昔からおなじみの「ものづくり補助金」ですが、今年から対象が「革新的な新製品・新サービスの開発」と「海外事業の実施」の2つに限定されました。これまでの「ものづくり補助金」では、生産性向上だけの取組みも補助の対象でしたが、今年からそれは「省力化補助金(一般型)」となり、ものづくり補助金から独立しました。

こちらは「革新的」というキーワードがポイントです。革新的とは、「自社がこれまで取り組んだことがなく、かつ、他社でも一般的ではないこと」です。そうした革新的な新製品を製造するような場合に対象となります。

新事業進出補助金

過去に公募されていた「事業再構築補助金」とほぼ同様の補助金です。自社にとって、新製品(または新サービス)を、新規顧客に提供する新たな挑戦に対して補助されます。例えば、自動車部品製造ばかりをしていた企業が、一般産業用機器用部品の加工を手掛ける、というイメージです。

最後に

これらの補助金には、この記事で書いた以外にも様々な制約があります。例えば賃上げが必須であったり、事業計画書に書いた用途以外の用途で導入設備を使えなかったりします。あとで「こんなはずじゃなかったのに」とならないよう、必ず公募要領を熟読してくださいね!



株式会社マネジメントオフィスいまむら
代表取締役 今村 敦剛
TEL:078-600-2931



電子プログラム制御機器

油圧制御機器(QDCS・QMCS)

空圧制御機器

各種制御機器メーカー

昭和精機株式会社
http://www.showa-seiki.co.jp

チャレンジ・スピリット

明治40年、国内初の船舶用パッキンを開発。
フッ素樹脂製品、シール製品を中心に新しいフィールドへの挑戦により、積極的な技術開発に取り組んでいます。

ISO9001 認証取得
本社・神戸工場・九州工場

OR-PACKING
パッキンの総合メーカー

株式会社 大野社
〒651-1101 神戸市北区山田町小阪惣次郎六畑山5-3
TEL (078) 591-1201 FAX (078) 591-1227
E-mail: info@ohnosha.co.jp
http://www.ohnosha.co.jp

フッ素樹脂製品 エンジニアリング プラスチック加工 グランドパッキン
メタルガスケット ゴム成形品及び複合品 SUS 製缶・板金加工

「住宅手当」を支給 または
「従業員宿舎」を用意している皆さまへ

住宅手当等の上乗せを補助します

神戸市内企業住宅手当等支援補助金

企業が若手従業員(30歳未満で入社3年目まで)に支給する住宅手当や宿舎の企業負担に応じて従業員に補助する制度です。

補助額

企業負担分(住宅手当支給額または宿舎家賃の企業負担分)の1/2(上限1万円/月)

【加算エリアの場合】(北区、長田区、須磨区、垂水区、西区及び一部の小学校区)

企業負担分(住宅手当支給額または宿舎家賃の企業負担分)の2/3(上限1.4万円/月)

「うちは関係ない…」と思われるいませんか?

- ・法人じゃない → 個人事業主も対象です
- ・中小企業じゃない → 従業員2,000人以下なら可能性あり
- ・社員宿舎しかない → 借上げ宿舎なら対象です
- ・新卒採用がない → 30歳未満の中途採用3年目まで対象
外国籍の方も正社員なら可能性あり
- ・市外の事業所に従業員を配置 → 本社が市内なら対象です

募集要領・Q&A・申請マニュアル等

詳しくは市HPからご確認ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a31812/jutakuteate.html>



受付期間

交付申請: 2025年5月30日(金)~2025年12月19日(金)

実績報告: 2026年1月 5日(月)~2026年 2月20日(金)

問合せ

神戸市内企業住宅手当等支援補助金運営事務局

(受託事業者: パーソルビジネスプロセスデザイン(株))

TEL: 050-5527-8658(10:00~12:00、13:00~17:00 ※土日祝を除く)

MAIL: kobe_keizaikankou_hojoyokin@os.persol-bd.co.jp



調べているのは、
安心です。

KMT 株式会社神戸工業試験場

〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島47-13
TEL: 079-435-5010 FAX: 079-437-5335
WEB: <https://www.kmtl.co.jp> MAIL: info@kmtl.co.jp



機械ごとの電力使用量・CO₂排出量を見える化!



脱炭素の社会課題解決をご支援します!

■実測・見える化

省エネ/CFP算定/Scope2算出に役立つ

■工事不要、簡単取り付け

機械を止めずに、
センサを電源ケーブルに
ワンタッチで取り付けるだけ

■リアルタイム実測、監視

機械のちょっとした異常に
いち早く気づくことが可能
温度計測も可能(※熱電対×2点)



オンラインクラウド対応!



〒652-0032
神戸市兵庫区荒田町1丁目2-4
旭光電機株式会社 TEL 078-515-8603 FAX 078-515-8606

新時代への

創造



YAMAICHI

工作機械・機械工具・メカトロ機器専門商社
株式会社 **ヤマイチ**

〒653-0022 神戸市長田区東尻池町7-9-17
TEL 078-651-8551(代) FAX 078-651-8556

営業所: 加古川・西神・三田・姫路・神戸北・阪神・南大阪・滋賀・岐阜・名古屋

チヨダは、これからも

「安全」で「安心」なものづくりと「顧客志向」に徹し、
さらなる安全性の向上と、
独自の商品開発に邁進致します。

【営業品目】

1. 各種ガス圧力調整器、
高圧ガスバルブ、ストレーナ
2. ガス集合装置、安全器、ガス溶断機器
3. 炭酸ガス気化器
4. 真空断熱配管
5. 各種ガス供給プラント
設計・施工・製作



株式会社 **千代田精機**

www.chiyoda-seiki.co.jp

〒653-0022 神戸市長田区東尻池町7丁目9番21号
TEL(078)681-8844 FAX(078)681-8849 Eメール: info@chiyoda-seiki.co.jp

総合金網・パンチングメタルメーカー

株式会社 奥谷金網製作所

日本と世界をつなぐ **OKUTANI** ネットワーク

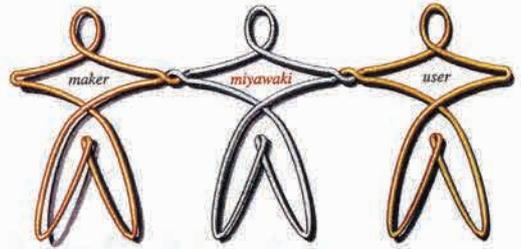


神戸本社 / ショールーム / ミュージアム
TEL : 078-351-2531 FAX : 078-361-1484

姫路営業所・東京営業所
明石工場・堺工場
シカゴ事務所
デュッセルドルフ事務所



OKS 1895 奥谷金網 株式会社



工作機械 プレス鍛圧機械 ロボット省人化システム 各種加工システム

宮脇機械プラント株式会社

本社・展示場

〒673-0021 明石市北王子町2番26号

TEL. (078)927-1181(代)

FAX. (078)928-1394



ISO 9001 認証取得

<http://www.mkp-fa.co.jp/> E-mail: info@mkp-fa.co.jp

安全性・省力化・利便性



路面清掃車



マーテック株式会社



〒650-0046 神戸市中央区港島中町 5-1-1

TEL 078-302-0460 / FAX 078-302-1404 / info@martec.co.jp / www.martec.co.jp

中古機械 / 買うなら U-MACHINE 売るのも U-MACHINE

工作機械

マシニングセンター
旋盤
放電加工機 他

成形機

射出成形機
ダイキャストマシン
押出機 他

鍛圧機械

油圧プレス
機械プレス
板金機械 他

その他機械の買取・撤去工事等もお気軽にお問い合わせ下さい!

株式会社 U-MACHINE 大阪支店
TEL : 06-7711-8720 FAX : 06-7654-1532

SEOUL ソウル

アジアが待ってる!
神戸空港から
5都市へGo!

TAIPEI 台北

NANKING 南京

TAICHUNG 台中

SHANGHAI 上海

<https://www.kairport.co.jp>

神戸空港 検索 KOBE MARINE AIR

※掲載内容は2025年6月1日時点のもので、その後変更となる場合があります。ご了承ください。 発行：神戸空港利用推進協議会

KOBE SEISHIN ORIENTAL HOTEL

喧騒を忘れさせてくれる環境でありながら駅からすぐの立地。
厳選された食材が織りなすお料理の数々をお楽しみください。

17F レストランフロア 日本料理「桃山」・鉄板焼「五條坂」・鮎処「花見小路」
1F ビュッフェレストラン「嵯峨野」

神戸 西神オリエンタルホテル ☎ 078-992-8111(代表)
神戸市営地下鉄「西神中央駅」駅前

ホテルHP

建設機械部品

株式会社 赤松鉄工所

代表取締役社長 赤松 正太郎

〒658-0027 神戸市東灘区青木3丁目6番13号
TEL (078) 411-2771~2 FAX (078) 453-4024



株式会社 明石発動機工作所

各種産業機械製作・その他一般精密機械加工

〒673-0894 兵庫県明石市港町7-3
TEL: 078-918-1147 FAX: 078-918-1248
E-MAIL: meihatu1@cronos.ocn.ne.jp



株式会社 アンドワークス

代表取締役社長 高尾能正

〒673-0027 明石市新明町2-13
TEL: 078-923-7502 FAX: 078-925-6030
<https://www.and-works-akashi.com/>



原子力発電所向各種部材、トンネル掘削機
立体駐車場設備、建設機械、その他製缶板金
機械加工及び組立・試運転一式

宇津原株式会社

代表取締役社長 宇津原 彰一

兵庫県加古郡播磨町東新島10番地
TEL (078) 941-1170(代) FAX (078) 941-1190

一般鋼材・加工・販売・ガス精密溶断・プラズマNC切断
レーザー切断・プレス曲げ・溶接加工

エース商会株式会社

代表取締役 畠山 貢

本社/工場 〒651-2128 神戸市西区玉津町今津595
TEL (078) 915-2344 FAX (078) 915-2355
E-mail info@ace-kobe.co.jp
<https://aceironworks.jp>

精密金属プレス加工・精密板金加工
金属プレス金型の設計製作

大島金属工業株式会社

代表取締役 大島 孝一郎

〒651-2228 神戸市西区見津が丘2丁目1番8
☎: 078-995-4591 fax: 078-995-4599
e-mail: info@oshima-kk.com
ISO 9001:2015(JQA QM4690)
ISO 14001:2015(JQA EM5866)

熱間成形理論に立脚した技術による
信頼性の高い製品を供給致します。

岡本鉄工株式会社

代表取締役 岡本 圭司

〒652-0823 神戸市兵庫区東出町2丁目2-3
電話: (078) 681-0271 FAX: (078) 681-7344

配電・制御システム製品
計測機器/メカトロ製品

奥井電機株式会社

代表取締役社長 奥井 美智子

〒652-0822 神戸市兵庫区西出町1-4-3
TEL (078) 651-1331 FAX (078) 651-1340
<https://www.okuielec.co.jp/>
info@okuielec.co.jp



電子半導体部品に対する機能メッキ

オリエンタル鍍金株式会社

代表取締役社長 高橋 宏禎

本社 神戸市長田区苅藻通6丁目1番5号
TEL (078) 671-4745 FAX (078) 651-3153
西神工場 神戸市西区高塚台6丁目1番1号
TEL (078) 991-1231 FAX (078) 991-5050
<http://www.oep.co.jp>



＼ 鋳物製作なら /
短納期対応から多品種小ロットでの量産対応まで

カルモ鑄工株式会社

代表取締役 高橋 直哉

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1-45
TEL 078-991-1414 <http://karumo.com/>

NSKベアリング、NOKオイルシール、三菱星ベルト
ヨコハマゴム、高圧ホース、アッセンブリ認定工場
各種板金、機械加工、工作機械周辺機器製作販売

神戸工販株式会社

代表取締役 西川 誠

〒655-0894 神戸市垂水区川原3丁目2番8号
TEL: 078-752-5754 FAX: 078-752-5715
URL <http://www.kobekohan.co.jp/>

「個」の特性と「集」の力で
お客様のニーズにお応えします

神戸ステンレス株式会社

代表取締役 吉川 孝一

本社 〒653-0022 神戸市長田区東夙池町9丁目1番34号
TEL (078) 681-6971 代 FAX (078) 681-6177
西神工場 〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番地44
TEL (078) 991-2020 代 FAX (078) 991-2022
<http://www.kobe-stainless.co.jp> info@kobe-stainless.co.jp

素材～製缶～溶接～機械加工完成までを
充実した設備環境でお応え致します

株式会社 佐野鉄工所

代表取締役 梅原 久利

〒651-2144
神戸市西区小山3丁目1-5 TEL: 078-923-0666 FAX: 078-923-0663
e-mail: h-umehara@sano-iron-works.co.jp <http://www.sano-iron-works.co.jp/>

中大物異型鋳物機械加工



J.TEC MACHINED PARTS



Illustration by カキヤケイ

各種試験片加工および試験・医療用具製造
精密機械部品・製鉄機械部品

株式会社 シミズテック

代表取締役社長 清水 泰人

〒651-2241 神戸市西区室谷2丁目2番6号
TEL (078) 992-1160 FAX (078) 992-2533
E-mail: info@shimizutech.co.jp <https://www.shimizutech.co.jp>

原子力及産業用ポンプの主軸周り部品
リング・軸受け類 精密機械加工

新成工業株式会社

代表取締役 木村 康幸

〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町3丁目3番7号
TEL (078) 681-3301 FAX (078) 681-1793
URL <http://www.sinsei-kougyou.co.jp>



工業用ゴム製品合成樹脂製品の
多様なニーズに応える

神港化学工業株式会社

代表取締役社長 松下 広志

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番48
TEL: 078-991-1551 FAX: 078-991-1560
<http://www.shinko-chemi.co.jp/>
info@shinko-chemi.co.jp

真空技術で未来を拓く

神港精機株式会社

代表取締役社長 北中 隆司

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番35号
Tel: 078-991-3011 (代) Fax: 078-991-2860
<https://www.shinko-seiki.com/>

今から遡ること凡そ40年前、私はテニスを始めました。太りすぎの私の健康を気にかけてくれた両親の薦めからでした。今から遡ること1年半年前、私はテニスを再開しました。太りすぎの私の健康を気にかけてくれた妻の薦めからでした。そうです、わたくし、学習能力がございません。自分でも成長しとらんと思います。体重は、大きく成長しましたが…。

自分の意志から離れたところで再開したテニスですが、再開してよかったなと思っています。まず、褒めて頂ける。普段だれからも褒めて頂くことのない私からすると、コーチから社交辞令とはいえ褒めて頂けることはこんなに嬉しいのかと思えました。すっかり乗せられています。普段の生活でも、「褒めない!」と気づかされました。



右の2本は30~40年くらい前、左の2本はここ数年のラケットです。

次に仕事のon/offのメリハリをつけることができます。正直なところ、ボールを追っかけることに必死で、ボールを追いかけること以外を考える余裕がないというのが正確なところですが、良いリフレッシュになっています。最後に、首・肩の凝りが劇的に改善しました。凝り固まった体が適度にほぐれて、心なしか姿勢も良くなった気がします。玉に瑕は、スクールでは「同級生」である学生さん(学校でもテニス部に所属されている方が多いそうです)のショットにタジタジになり、自分の年を感じざるを得ないところで。

あれ、太りすぎの話は?というご指摘があるかとは思いますが…。体重の増加はございません!減少も…ほとんどございません…。スポーツの後のお食事はとても美味しいのです。何なら食べる量が以前よりも増えたような気すらします…。まず改善すべきは、学習能力です…。まだまだ成長代はあるということで、「成功の秘訣は成功まで続けること!」の精神で太りすぎの改善を図って参ります。

次は学生時代にはまっていたスキーも再開したいなと思っています。山頂でのカレーを大盛にしないよう気を付けます! 「私をスキーに連れてって!」

第16走者 株式会社協栄
代表取締役社長 米崎 良 様へつなぎます!

オッス! 園芸部

GARDENING CLUB

農業や園芸に取り組んでいる企業にお話を伺います。

オッス!

三反目

株式会社藤原

取締役専務 藤原 弘三
小野市万勝寺町268-258

中子製造を核に、金型・鋳造加工まで一貫生産体制を構築した製造業での技術や経験を活かし、雑貨、飲食分野にも事業を展開、2022年からは農業部門も立ち上げました。



●現在の規模や、育てている品種

⇒ 山田錦と自家用のうるち米の両方を生産しています。栽培面積は、当初の約1町から現在は約12町にまで拡大し、東京ドーム1個分ほどになりました。今年度は山田錦のほか、ヒノヒカリ、キヌムスメ、コノホシ、ハッピーヒルを手掛けています。山田錦は品質を高めるため疎植で、うるち米は収量を重視し密植で育てています。

●ライスセンターを自社で設置

⇒ 各村の山田錦だけを用いた村ごとの「村酒」づくりを目指したのですが、通常の出荷ルートでは複数地区の米が混ざってしまう。そこで、大規模投資をし、自社にライスセンター(収穫したもみを乾燥し、もみずり、精選、出荷まで行う施設)を完備してスタートしました。



ライスセンター

●地域や現場で働く方々の反応

⇒ 地域の方からは「ライスセンターのおかげで、100%自分が作ったお米を孫に食べさせられた。誇りを感じる」と喜ばれています。従業員からは、農業への尊敬や、現場で働く生産者の姿に刺激を受け、「皆さんの思いを形にしてみっと輝かせたい」との声が上がっています。今後も若者を含め、誰もが「ここで働きたい」と思える会社づくりを進めていきます。

※4ページ「会員企業紹介」にも登場。ぜひご覧ください。



地域の山田錦で作った日本酒



自社の田んぼ

製缶・鉄構・板金・プレス加工
造船・原動機・産業機械関連部品製作

杉浦産業株式会社
代表取締役社長 杉浦 秀喜

本社 神戸市兵庫区兵庫町2丁目3番7号
TEL (078) 671-4845 FAX (078) 671-4847
西神工場 神戸市西区森友2丁目31番地
TEL (078) 927-1380 FAX (078) 927-1373

自動制御機器の設計・製作・施工

大栄電機株式会社
代表取締役 阿知波 規之

〒651-2271 神戸市西区高塚台3-2-53
TEL 078-991-3621 FAX 078-991-3620
http://www.daiei-dek.co.jp/

油圧機器 船用ディーゼルエンジン部品 機械加工及び組立

株式会社 垂水精工舎
代表取締役社長 池田 信明

〒651-2132 神戸市西区森友2丁目36-1 阪神鉄工団地内
TEL (078) 927-1043(代) FAX (078) 927-1046
E-mail mail@tarumi-seikousya.info
URL http://tarumi-seikousya.info/

超硬切削工具・工作機械機器

株式会社 高木商会

〒651-1221 神戸市西区池上1丁目14番地の7
TEL (078) 974-0651 FAX (078) 974-0751
takagi@f8.dion.ne.jp

“食の根源を支えています。”
粉粒体関連設備の総合プラントメーカー
(サイロ製油製粉製糖、飼料建材、他)

TOA MACHINE INDUSTRY
代表取締役社長 砂泊 昌浩

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番21号
TEL: 078-991-1717 FAX: 078-991-1720

東亜機械工業株式会社
https://www.toaikai.co.jp/

気密溶接・精密溶接のバイオニア

株式会社ニッセイ機工
代表取締役 藤本 茂

〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町3-6-10
Tel 078-851-6680 https://nkw.co.jp/

スラグの加工・販売、各種鋼材・
非鉄金属・ベアリングの販売、エンジニアリング、
プラント設計・施工、各種解体工事



日清鋼業株式会社
NISSHIN KOGYO CO., LTD.

代表取締役社長 山本 博史

〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町4丁目4番1号
TEL (078) 871-2800 FAX (078) 871-3755

チャレンジなきところにチャンスなし、
防蝕技術を通じ、笑顔で社会に貢献

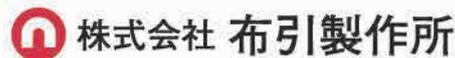


日本ライニング工業株式会社

代表取締役 中川 裕子

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番10号
電話078-991-0957 FAX078-991-0950
<http://www.nippon-lining.co.jp/>

〔各種精密打抜金網製造・販売〕
砕粒・造粒・遠心分離機用・其の他
打抜金網の事なら実績と信頼の布引スクリーンを!!



株式会社 布引製作所

代表取締役 安藤 隆

神戸市東灘区魚崎南町2-16-24
TEL (078) 431-1105(代)
東京営業所・二見工場



機械部品 鋳金 製作品
レーザー加工 材料全般

波賀ステンレス株式会社

代表取締役 清水 顕一郎

〒653-0045 神戸市長田区駒ヶ林南町1番78号
TEL (078) 739-7338 FAX (078) 739-7388
E-mail zumen@hagasus.com
<http://www.hagasus.com/>

私たちは、時代を捉える「力」を
磨き続けていきます。

特殊鋼厚板ガス溶断 薄・中・厚板レーザー切断及曲板加工
鋼材全般寸法切 各種機械加工及製缶加工取扱



株式会社 畠山鋼材

〒653-0033 神戸市長田区荻藻島町1丁目1-21
TEL 078-651-7711/FAX 078-651-7713
Mail kouzai-7711@space.ocn.ne.jp



特殊鋼 ステンレス鋼
高合金 粉末 非鉄
航空宇宙及び防衛向け
材料全般及び機械加工

株式会社 阪神メタリックス

取締役社長 河合 敏彦

本社 神戸市長田区御蔵通7丁目29
TEL (078) 575-1249
支店 鋼材センター・東神戸・明石・京都・高松 機械工場 鋼材センター

★ オリジナル製品製作 ★
世界に1つだけのもの
メモリアル・贈答・販売促進
UVインクジェットプリント・レーザー彫刻・転写プリント

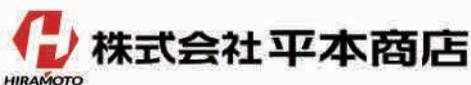


株式会社 浜谷金属工業所

代表取締役 濱谷 忠樹

〒650-0047 神戸市中央区港島南町7丁目2番5
TEL (078) 303-2958 FAX (078) 303-2957
<https://www.hamatanikinzoku.co.jp>
E-mail: info@hamatanikinzoku.co.jp

製鋼原料・産廃処理・解体工事



株式会社 平本商店

代表取締役 平本 一三

〒652-0815 神戸市兵庫区三川口町1丁目4番6号
TEL (078) 652-1743 FAX (078) 652-2544
E-mail: hirasho@lagoon.ocn.ne.jp
URL: <http://hiramotoshoten.com>

大型銅合金鋳物・アルミ合金鋳物の鋳造及び機械加工
(製鉄機械・産業機械・船舶機器・重電機器用部品)

福辰合金株式会社

代表取締役社長 速水 友樹

神戸市東灘区本庄町3-2-1
電話(078)451-2201
<http://www.fukutatsu.com>

製缶・鋳金・プレス加工・レーザー加工



株式会社 富士工作所

代表取締役 田邊 敏樹

〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1番地57
TEL (078) 991-3853(代) FAX (078) 991-3032
URL <http://www.fuji-spf.co.jp>

高圧ガス、溶接材料販売



藤田酸素工業株式会社

代表取締役社長 藤田 元久

〒652-0823 神戸市兵庫区東出町2丁目9-1
TEL: 078-671-3036 FAX: 078-671-3035
URL: <https://www.fujita-sanso.co.jp>

さまざまな液を高精度に

移送・塗布・充填

モノポンプ®
モノディスペンサー®

兵神装備株式会社

本社 〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町1-1-54
TEL.078-652-1111 FAX.078-652-4504

www.heishin.jp

確かな技術で精密切断の未来を拓く



まや鋼業株式会社

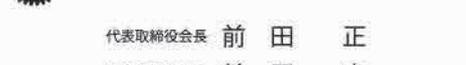
代表取締役社長 尾尻 法行

〒651-2241 神戸市西区室谷2丁目12番2
TEL (078) 991-1900(代) FAX (078) 991-1905(代)
HP <http://www.mayakogyo.co.jp>
Mail f-ojiri@estate.ocn.ne.jp



ミツ精機株式会社

精密機械部品・各種小型歯車製作



株式会社 前田精密製作所

代表取締役会長 前田 正

代表取締役社長 前田 真

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町9丁目26番17号
TEL: 078-351-2424 Mail: info@maeda-mss.com

ボルト・ナット・締結部品の販売



株式会社 ユニテン

代表取締役社長 鶴目 昌宏

代表取締役副社長 橋本 直

〒675-0019 加古川市野口町水足827番地の20
TEL (079) 425-1120 FAX (079) 425-0680
〔営業所〕尼崎・神戸・加古川・坂出



JIS Q 9100 航空・宇宙・防衛
品質マネジメントシステム認証取得
縦・横・5軸高速マシニングセンター・ワイヤー精密加工



山城機工株式会社

代表取締役社長 岡西 桂志

〒653-0045 神戸市長田区駒ヶ林南町1番79号
TEL (078) 739-7030 FAX (078) 739-7031
E-mail: sales@yamashiro.jp <https://yamashiro.jp>

広告募集

会員企業及び産学官や
関連企業へ広く配布しています。
是非、御社のPRにご利用ください。
詳細はお問い合わせください。



セメントミルローラー加圧用
φ540×φ265×200St, 18Mpa

油圧・空圧シリンダー設計製作販売
〒651-2321 神戸市西区神出町宝勢865-1

逢坂工業  株式会社

電話 (078) 965-1386
FAX (078) 965-0101



おかげさまで50周年
無から有へ…
常に創造するEXCELLENT



オーダーメイドの自動化・省力化機器の設計・製作



エクセレント株式会社

〒651-2271
神戸市西区高塚台 3-2-52
TEL: 078-991-7555
FAX: 078-991-1566



株式会社日本総合保険は、
お客さまに
最高の「安心と安らぎ」をご提供します。

お客様一人ひとりのニーズに合った保険と最高品質のサービスの提供を目指し、お客様に信頼され選ばれる代理店でありたいと考えています。

 株式会社日本総合保険

〒652-0803
神戸市兵庫区大開通3丁目1-23 ミワポシビル2F
TEL. 078-511-3337 FAX. 078-511-3577
URL. <https://www.hoken-alljapan.jp/>



何でもご相談ください

新規作成

月々12,500円(税込)
(24回支払い)

更新管理

会社案内や営業紹介だけの簡単なホームページを作りたい!
そろそろリニューアルしたい!
人材採用のため、ホームページで会社をアピールしたい!
今のホームページを制作した会社と連絡が取れず困っている!
近くのホームページ制作会社に依頼したい!

シンプルプラン

月々
支払い
24回

¥12,500 (税別)

or

一括
支払い

¥250,000 (税別)

人材採用強化プラン

月々
支払い
24回

¥15,000 (税別)

or

一括
支払い

¥300,000 (税別)

お電話でご問い合わせください
お問い合わせ
有限会社 エムリンク TEL: 078-366-3716 神戸市兵庫区大開通3丁目1-23 2F
〒652-0803 神戸市兵庫区大開通3丁目1-23 2F
TEL: 078-366-3716 FAX: 078-366-3716 URL: <https://www.emlinknet.co.jp/>
E-MAIL: info@m-linknet.co.jp

弊社は神戸市機械金属工業会発行「JOURNAL」のデザイン印刷制作をしている会社です。

中小企業のための施設 **さんしんセンター** 検索

貸会議室・ホール **神戸駅近く!**
便利で安い!

WEBで簡単ネット予約

中小企業の方は一般料金の
半額以下でご利用できます



神戸市産業振興センター (JR神戸駅より徒歩5分)

☎ 078-360-3200 受付 9:00~17:00 月~金(祝日除く)

<https://www.kobe-ipc.or.jp/facility/>



総務部会

- 3/10 神戸市との意見交換会
- 3/29 第72回 工業会親睦ゴルフコンペ
三木ゴルフ倶楽部
優勝:中谷 勇輝 (株)中谷鉄工所
準優勝:田邊 敏樹 (株)富士工作所
- 5/29 令和7年 定時総会・懇親会



経営振興部会

- 1/30 新春コンサート・賀詞交歓会
神戸メリケンパークオリエンタルホテル
ニューイヤール・ガラ・コンサート ～華麗なるオペラの世界へ～
- 3/19 経営セミナー
神戸市産業振興センター
映画「ふるさとがえり」鑑賞及び林 弘樹(映画監督)講話

技術交流部会

従業員研修

- 1/30・31 「製造現場担当者の実践力向上」
- 6/12・13 「仕事と人を動かす現場監督者の育成」



ものづくり未来共創勉強会

- 1/23 オープンイノベーションを通じた地域中小企業の連携と成長

人材連携・育成部会

産学官連携会議/部会定例会議 各月1回開催

神戸市立工業高等専門学校

6/9~7/11 企業展示会

神戸市立科学技術高等学校



3月 技能交流 各企業で実施

(株)奥谷金網製作所、(株)ジェイテック、(株)ベネスト、(株)愛神テクニカ(株)

6月 出前授業

(株)ジェイテック、カルモ鋳工(株)、和田金型工業(株)

兵庫県立兵庫工業高等学校

3/5 企業交流会

(株)イデア、HKテクノロジー(株)、エスアールエンジニアリング(株)、
(株)岡崎製作所、カルモ鋳工(株)、(株)カンキ、木下製罐(株)、神戸板金工業(株)、
(株)ジェイテック、(株)杉工作所、(株)垂水精工舎、(株)千代田精機、
(株)テックラボ、東亜機械工業(株)、(株)富山鋼材、山名鉄鉄酸素(株)

工業会ニュース

(令和7年1月~令和7年6月まで)

医療用機器開発研究会

- 3/12 出張展示会 神鋼銅線工業(株)
- 3/26 例会
- 6/6 神戸ものづくり中小企業展示商談会 出展

神戸エアロネットワーク (KAN)

- 1/30、2/21 ブランディング研修
- 4/15 総会
- 4/17 KAN PR動画撮影
- 5/19 イタリア
エミリアーロマーニア州の航空宇宙クラスターとの交流会
- 6/6 神戸ものづくり中小企業展示商談会に出展
KAN+会員企業9社



全体会議

- 1月 ジャムコの宇宙ビジネスに向けた取り組み
- 2月 中小企業の採用と教育
- 3月 医療用機器開発研究会の活動内容
- 5月 レンズレス顕微鏡観察装置で挑む宇宙バイオ実験
- 6月 新事業への取組み(水素、宇宙)

神戸水素クラスター

- 1/24・3/7 勉強会開催
- 2/7 岡山水素関連技術コンソーシアム
神戸水素クラスター勉強会について講演
- 2/17 水素GX兵庫自治体ワーキンググループ
会員企業3社が水素関連事業の取組み事例について講演
- 3/10 東京都中小企業の水素事業参入に向けたセミナー
神戸水素クラスター勉強会について講演
- 5/23 第1回勉強会

5月29日開催の理事会にて長年総務部会長としてご尽力下さった清水スプリング(株)車様が退任され新たな総務部会長として淡路鉄工(株)内原様が就任されました。車様本当にお疲れ様でした。内原様これからよろしくお願い致します。



表彰おめでとうございます

兵庫県功労者表彰(産業振興)

令和7年5月30日

株式会社ベネスト 桑畑 純也 様

新社長紹介

大日精機工業株式会社

大日精機工業株式会社の代表取締役社長に就任いたしました堀浩之でございます。弊社は創業73年を迎え、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを忘れず、時代の変化に柔軟に対応しながら、新たな価値の創造に努めてまいります。少量多品種の金属加工という分野で長年培ってきた技術と信頼を受け継ぎ、更なる発展を目指して邁進してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 堀 浩之
(2025年4月就任)
〒652-0803
神戸市兵庫区大開通5-2-27
TEL.078-577-1313
FAX.078-577-6313



株式会社阪神工作所

株式会社阪神工作所代表取締役社長石川徳尚と申します。当社は、制御盤、鉄道車両部品等の製造を行う精密板金加工を主として、安心・感動・挑戦をテーマに社会インフラの一端を担う会社です。また、ISO9001を取得しており、お客さまから継続して厚い信頼をいただける企業を目指しています。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 石川 徳尚
(2025年4月就任)
〒651-2228
神戸市西区見津が丘
2丁目1番6
TEL.078-998-2152



美岡工業株式会社

美岡工業株式会社の三代目代表取締役に就任いたしました竹内大介と申します。1968年の創業以来、精密機械部品の製造を通じて成長を重ね、今期で第58期を迎えました。現在は東証プライム上場企業を含む三十社へ製品を納入しております。今後は高付加価値製品の開発や新分野への挑戦、省力化設備投資で競争力を高めます。また、福利厚生の実践や働きやすい環境づくりにも努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 竹内 大介
(2024年6月就任)
〒667-1368 美方郡
香美町村岡区入江1318
TEL.0796-95-0112
FAX.0796-95-0125



◆事業報告(令和7年1月~6月)

1月度例会 神戸市産業振興センター 1月24日(金)

【講師】株式会社ロボプラス 機械事業部
事業部長 山本 丞治 様 主任 赤井 秀 様

各種補助金・助成金についてご講演いただきました。日本の労働者の70%は中小企業で働いており、中小企業を良くしなければ日本全体が良くならない。中小企業の成長を手助けするために補助金があり、その取得を助けるためにゼロプラス・ロボプラスが手助けをしておられると言う内容でした。私たちにとっても、とても興味深く心強い内容でした。



移動例会 愛知県名古屋市 2月22日(土)~2月23日(日)

トヨタ博物館やリニア・鉄道館など先端の技術に触れ、名物グルメを堪能し、全行程が和気あいあいとした雰囲気の中で、会員同士の交流をさらに深めることができました。



3月度例会 神戸市産業振興センター 3月28日(金)

【講師】株式会社カコテクノス 代表取締役社長 加古 泰三 様

加古様は中小企業診断士の資格をお持ちで、会社経営に役立ったことなどについてご講演いただきました。会社概要の説明では、製造されている製品などが説明され、ものづくりの考え方についてお話がありました。



理念経営では創業90年変わらない理念や時代の流れが変わっていったことについてお話があり社員と共に様々なコミュニケーションを取る事で発展されてきたのだと感じました。

加古様には懇親会にもご参加いただき、大変気づきの多い例会および懇親会となりました。

定時総会 メリケンパークオリエンタルホテル 4月11日(金)

第60回定時総会がメリケンパークオリエンタルホテルにて行われ、松口前会長から中谷新会長へ滞りなく事業が引き継がれました。総会終了後には、神戸市経済観光局局長 大畑様、公益財団法人 こうべ産業・就労支援財団常務理事 森様、当会親会会長 和田様をはじめ来賓の方々をお迎えて懇親会を開催しました。



5月度例会 神戸市産業振興センター 5月17日(金)

【講師】一般社団法人神戸市機械金属工業会 会長 和田 貴志 様

工業会と青研会についてご講演いただきました。工業会では、参加企業の減少や参加率の低さ、それ以外にも色々な課題があるとのことでした。

改善のため、青研会と協力し「若手理事の就任」「理事会後は懇親会実施」「新事業創出勉強会の発足」「青研会OBへの理事就任の要請」などの計画があることをご説明いただきました。また、他団体との交流や神戸市からの支援強化など様々なプロジェクトについてお話いただきました。



6月度例会 神戸市産業振興センター 6月27日(金)

【講師】中小企業庁 兵庫県よろず支援拠点
コーディネーター 鹿島 清人 様

「中小企業にSDGsは必要か?」という演題でご講演いただきました。

SDGsの概要から始まり、なぜサステナブルな経営が求められるようになったかの経緯を教えてくださいました。

そしてSDGs活動の中でも重要なカーボンニュートラルについて、推進している大企業や取引先への対応や準備、中小企業でも始められる具体的な取り組み方から、取り組むことによって得られるメリットを教えてくださいました。

本講演ではSDGsや脱炭素などの社会問題に中小企業が取り組むことによって、コスト削減からの収益率の向上、そして会社と社会の未来にもつながる大変重要な活動であることを教わりました。



◆新会長挨拶

第60期会長 中谷 勇輝

この度、第60期会長という大役を仰せつかり、大変光栄に思うとともに責任の重さを痛感しているところです。青研会は今年創立60年を迎えました。歴代会長をはじめ多くの先輩方が築き上げられた長い歴史と伝統そして思いを受け継ぎ、同じ志を持つ仲間とのつながりを大切にし、一年間という短い期間ではありますが、更なる青研会の発展に貢献できるよう微力ながら精一杯務めさせて頂いております。



昨年を振り返ると人手不足、最低賃金の引き上げ、社会保険の適用拡大等ビジネスにおいて大きな課題が提示された年でした。特に人手不足は年々悪化し、業種問わず社会全体に様々な影響が生じることが懸念されています。

そこで今年度は「持続可能な経営を考える」をテーマに、昨今世界的な課題であるSDGsやカーボンニュートラルに中小企業、その中でも我々小企業がどのように取り組んでいけば良いのかを少しでも学んでいければと思っております。

また人材確保も深刻な問題になっております。常日頃から感じていると思いますが求人を出してもなかなか採用までいたらない大変な状況ですが、求人票の書き方や人が集まる仕掛けなども勉強できればと思っております。その学びで会員の皆様の社業に少しでもお役立ていただければと思っております。

最後になりましたが、神戸市経済観光局、公益財団法人 こうべ産業・就労支援財団、一般社団法人 神戸市機械金属工業会、青研会の諸先輩方のご支援、ご協力に感謝すると共に、より一層のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

青年経営研究会 令和7年度役員人事

会 長	中谷 勇輝	株式会社中谷鉄工所
副会長	桂田 智生	株式会社リョーサン
副会長	石井 康裕	三協精工株式会社
理 事	山内 雅博	株式会社ヤマイチ
理 事	潮谷 全亮	日本ライニング工業株式会社
理 事	秋元 大幸	尾道工業株式会社
理 事	小坂 泰輔	エクセレント株式会社
理 事	室井 祐樹	東洋精機株式会社
監 事	香西 克紀	香西鍍金工業株式会社

◆事業計画(7月~12月)

7月25日(金)	例会
8月22日(金)	納涼会
9月13日(土)~15日(月)	60周年記念移動例会
10月11日(土)	青研会OB会 青研会合同ゴルフコンペ
10月24日(金)	例会
11月7日(金)・8日(土)	大都市青年経営者交流研究大会(横浜)
12月12日(金)	忘年会